

FMMCUユニオン 第152号

2024年10月15日
発行 船橋市立医療センター職員労働組合
TEL 436-3093

職場の声を要求書として提出しました

10月8日、これまで寄せられた皆さんの声を参考に執行委員会で話し合った「2024年職場要求書」を総務課に提出しました。

全部で33項目（紙面の都合で一部を抜粋してご紹介します。他に「定年制について」「会計年度任用

職員について」の項目があります）。

これから当局から要求書の回答が出されますので、それを元に交渉をおこないます。

安心して働ける職場環境めざしてご一緒にとりくみましょう。

※ポイントを太字にしてあります。

<賃金に関すること>

○船橋市立医療センターに働く正規職員の賃金を月額25,000円以上引き上げること。

○2024年度診療・介護報酬改定で、看護職員や介護職員等のベースアップを24年度2.5%、25年度2%引き上げる計画策定を条件に、診療報酬を加算できる仕組みを設けました（6月1日以降の実施）。

ベースアップ評価料収入を人事院勧告での増加分に用いないこと。

○2024年人事院勧告に伴う、地域手当の削減は行わないこと。

○子育て支援は重要ですが、配偶者の扶養手当廃止とリンクさせる事なく、子の扶養手当を引き上げること。



<人員などに関すること>

○休職等で欠員がある職場が多く、冠婚葬祭の時しか休暇が取れない、連続して休暇が取れないなどが常態化している。

有給休暇の取得率向上のためにも人員不足を

解消すること。

○定数条例が改定され、育休の代替え職員を正規職員で配置出来るようになりました。



育休中の職員が安心して休業できる様、休業期間中は看護局付けとし、病棟定数外人員とするなど、病棟に欠員がないよう環境整備を図ること。

○看護局長懇談を踏まえ、ハラスメント根絶を図るために実施したことを明示すること。

○ハラスメント根絶を病院運営の大きなテーマと掲げ、管理職に対するハラスメント学習を引き続き徹底させること。

○管理職研修などで、労働基準法を学べる機会を作ること。

○早番などでのタクシーの使用代金を津田沼駅まで認めること。

○労働時間が8時間を超えた場合の15分休憩が仕事の実態に合わず、対応に苦慮しています。

実態に即した休憩の取り方を現場に伝え、サービス残業の根絶を図ること。

○長時間勤務における賃金不払いは労働基準法違



反であることを管理職に徹底させること。

また事前申請、実績報告を認めない管理職に対し個別に指導し未払い残業の根絶を図ること。

○2023年度の年次有給休暇の実数取得が5日未満の職員がいた職場名と取得できなかった理由を明示すること。



○子の短期看護休暇の対象を孫にまで拡大し、子育て支援の立場から子の行事への参加

(入園式・入学式・卒園式・卒業式・運動会・参観等)や感染症に伴う学級閉鎖にも利用できるよう取得要件の拡大を図ること。

○看護職員の離職が多いことが人員不足に繋がっているため、再任用職員を新人フォロー・相談役として位置づけ、各病棟に配置すること。

<その他>

○船橋市のメディカルタウン構想に伴う、病院移転にあたり、船橋市立医療センターを民営化しないこと。

また、民営化は労働条件の変更に関わる事項が必ず伴うので、事前に組合に情報提供し協議すること。

■インフォメーション■

☆壁新聞での周知で多くの方から「コロナ見舞金」、「慶弔金の申請」がありました。

2年間遡れるので、引き続き申請を受けています。

☆毎週火曜日、昼休みに休憩室等におじゃましています。映画券購入などその時はもちろん、事前の連絡があればお持ちします。



また、火曜日の昼に不在の場合は、同僚の方をお願いして頂ければ対応いたします。

組合への連絡はこちら
のアドレスから



<医療センター役員選挙2004年>

<<選挙管理委員会告知>>

◇立候補期間

2024年10月16日(水) 8時45分～11月6日(水) 17時15分

◇投票開始 2024年11月12日(火)～

◇投票締め切り 2024年12月3日(火) 11時

選挙管理委員長 徳泉 美幸(臨床検査科)
選挙管理委員 白崎 翔(放射線技術科)

働きやすい職場づくりのために、一緒にがんばりませんか

仕事を持っている者同士です。お互い融通しながらとりくみます。
あなたの力をお貸しください。



12月3日(火)定期大会